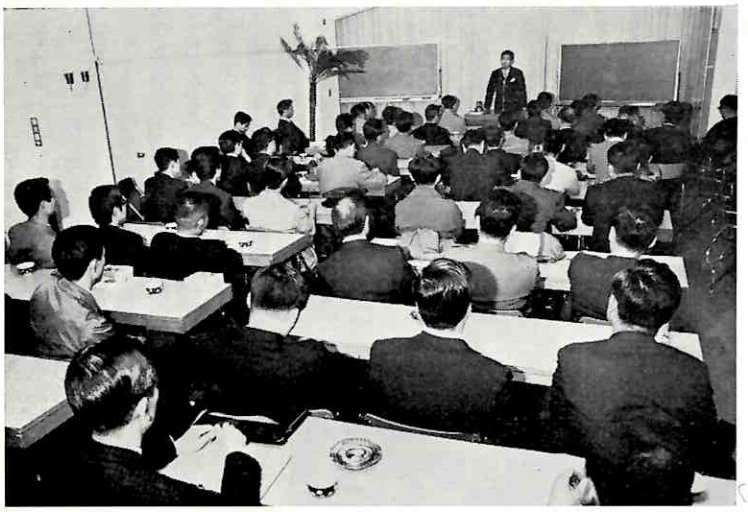
工業蒲田

発行所
東京都大田区蒲田4丁目50番地3
電話（732）7821～3
蒲田工業協同組合
編輯及発行人
機関紙編輯部委員会
永森忠幸
印刷所
東京都江東区新大橋2～9～2
株式会社栄輝堂印刷所

日本の現状と将来

参議院議員　石原慎太郎

新しい意義と目的



日本の現状と将来

今日、七環で、私の前の車が親子三人をはねて、即死という事故がありました。

歩道橋があるのに、その五〇メートル先を親が子供の手をひいて渡ってはねられたのですが、親は仕方ないとしても、子供に対して親としてほんとうに申訳がたたないのではないかと思います。

なにはともあれ、こういう惨状を見ますと、ほんとうに慄然とします、私たちの住んでいる今日の社会というものが、妙な形になってしまったような気がします。

今日のこうした産業社会を、こういう形の繁栄を、私たちは望んだのかも知れませんが、しかし、なにかが欠けており、均衡がとれていないという気がします。

国の内外に起っている問題、経済にしろ、教育にしろ、外交にしろ、すべてが過渡期と申しますか既に変革の時期に来ており、大きな脱皮を必要としているという感じがしますが、かと言って、それでは、これからの社会はどうあるべきか、どういう文明が必要なのか、どういう経済で行くべきか、ということが、実はわかっているようでよくわかっていません。世界中が混乱していますし、日本もまた非常に混乱しています。

就中、政治が歴史的に一番曲り角に来ており、これからの日本の社会や、外国の趨勢を予見する力がなく、これから先、何が起こってくるか、予測することができません。

早い話、今日の不況、その最近の原因であるニクソン・ショック、或いは中国問題の成行きをみましても、私たちが戦後二十五年間、或る一つの物の考え方でやってきた結果もたらされた繁栄が、限界に来て、新しく反省と分析と再建が必要になってきました。

こういう時期には、政治を政治家ばかりにまかすのではなく、一般国民も自分で考え、それを政治家に与えてやらないと、ダメなような気がします。

皆さんよくご存知のアメリカの未来学者ハーマン・カーンが、二十一世紀は日本の世紀である。一九八五年頃、GNPでソビエットを追抜き、二十一世紀の初頭にはアメリカをも追抜いて、世界一の経済国家になるであろう」と予言しますと、日本人は鬼の首でもとったように喜んで、総理大臣までが、しばしばこれを口にするという有様です。

しかし、彼は、「私が日本について言った予言の中で、日本人は一番大切なことを忘れている。それは〝新しい意義と目的〟の問題である。政治とか、経済とかにかかわりのない、もっと以前の基本的な、むしろ人生の問題、哲学の問題、宗教の問題と言えるかもしれないが、この問題を日本人が本気になって解決しないと、二十一世紀にアメリカを追抜いたところで、非常に空しい、今日のアメリカと同じ轍を踏むだろう。そのとき、日本人はわれとわが身を眺めて、今日のアメリカ人がアメリカに向ってつぶやいているように、〝それが一体何なんだ〟、〝これから一体何があるのだ〟という言葉をつぶやくに違いない」と言っているのです。

これはどういうことかと申しますと、私たちは戦後二十五年間、繁栄しよう、幸福になろうと、一生懸命努力して、戦後の復興から更に発展して今日の経済社会を作ってきたのであるが、その結果、街頭には今日私が目撃したような事故が増え、交通公害が増え、工場の流す廃液でヘドロが溜り、水俣病のような公害が起り、学生たちは社会に不満を称えてそのキャンパスから溢れて街頭斗争をするようになったが、これは一体何によって生来されたのかを考えてみますと、まきれもなく、私たちの努力と知恵との皮肉な副産物でしかありません。

政治が悪いのだ、経済が悪いのだ、大企業が悪いのだ、ということも一つの指摘でしょうが、それ以前の問題として、私たち自身が、という繁栄を望み、それを指向し、そして達成してきたのです。

昔はとても子供を大学にやることのできないような家庭でも、所得が増え、親が一寸努力さえすれば子供を大学生にすることができるような世の中になったため、戦前には数万人しかいなかった大学生が、今では百七十万人になろうとしています。これは明らかに一つの階級と言えます。

そして、その大学では、学生の数ばかり増えますが、与えている教養というものに反省がなく、数年前のノートを先生たちが、教室と呼ぶには余りにも大き過ぎるような講堂で、マイクを通じて読み上げているに過ぎないのです。

講義が終ったあと、質問しようと思うと、〝私はこれからテレビに出るから……〟、〝かけもち講義があるから……〟とか言って、過去の大学にあったような個人的な師弟の交流もない。これでは、学生たちが現在の大学に不満を持つのは当然で、そのキャンパスの中にあっては、学生の行動も、ある程度うなずけるものがあります。

大学紛争のとき、学生たちが先生をつかまえ、お前とか、馬鹿野郎とか、豚と言い、世の親はこれを聞いて驚愕し、〝どうもこの頃の子供はけしからん〟と言ったそうですが、私に言わせますと、馬を鹿と言ったら間違いだが、豚を豚と言ってなぜ悪いのか、と言いたいのです。

一昨年の大学紛争酣なとき、私たちが認識したことは、大学の学長とか教授とかが、中には立派な人もいましたが、その多くは、卑劣で、無責任で、如何に肝が据っていないか、ということでした。

当時の警視総監や警備課長は、「どうも大学の先生はけしからん。自分の大学に機動隊を入れなければラチがあかないことを知っていながら、どうか明後日やって欲しい、しかし、大学からの要請があったということではなく、機動隊が見るに見かねて介入したという形にして欲しい、と再三言われたので、最初のうちは黙ってやっていたが、余りダラシがないので拒否した」と言っておりましたが、学生たちも交渉の過程で、その卑劣さ、無責任さがわかるので、先生をつかまえて豚と言い、そんなに役に立たない教養なら、俺たちは要らない、と言ったのです。

これは、今日の大学が学生に与えている教養に対する実に痛烈な糾弾だと思います。言われても仕方がないと思います。

私たちは結局のところ、学生たちの紛争も含めて、努力すればするほど、実は知らないうちに、私たちの足もとに大きな墓穴を掘っていたわけです。私たちはこれ以上の繁栄を望む望まないかは別として、この繁栄に疑問を持つようになってきました。

いずれにしましても、私たちはそういう社会に、今住んでいるわけで、この社会をどうするかということの以前の問題として、ハーマン・カーンが言ったように、新しい意義と目的を考え直す必要があるのではないかと思います。

誰もが幸福になりたい、繁栄したい、と思うのでしょうが、一体その幸福とか繁栄とかは何なのか。私たちが日々努力するほんとうの人生の目的は何なのか、を考え直す必要があります。カラーテレビを買う、新しい自動車を買うということは、確かに目的でもあり、或る意味で幸福かも知れませんが、案外簡単に到達されますし、到達してしまったあと、何か腑抜けみたいになってしまって、また、二年先に新しい自動車に買い替えることを目的としなければならないような繰返しで、そんなことが私たちの人生のほんとうの良い意味での努力を刺戟する目的とはなり得ません。

ここまで来た日本の社会の中で私たちがほんとうに日々努力する仕甲斐は何なのか、ということを先ず個人の単位で考える必要があります。そして、それを重ねて、家庭の目的は何なのか、家庭の幸福とは何か、ということが、もう一回つかみ直されなければなりません。

更にそれを束ねて、国家社会の新しい目的、幸福の意義が確認されると思います。

これは、非常に抽象論のようですが、私たち年代の者は、戦後の荒廃からだんだん物が出廻ってきて、満足感を味わってきましたが、

（次頁へ）

目次

○日本の現状と将来　①
参議院議員　石原慎太郎
○川瀬理事長　叙勲の栄に輝く　③
○中高年令者等雇用促進に関する特別措置法　④
○東京都輸出関連小規模企業特別措置法④
○優良従業員表彰　⑤
○新年名刺交換会　⑤
○掲示板　⑤
「名称変更」　⑥
○図書室だより　⑥
○業務報告　⑥
○ことばの泉
「柳は緑、花は紅」　⑦

（前頁より）

その出廻り尽した現代に成長してきたもっと若い世代は、それが当り前のことで、更に違う不満を抱くに違いないのです。

経済体質を変えろ

さて、日本の将来の命運を左右する大きな問題が、いくつも起きてきています。例えば、教育問題にしても、自分にも子供がおりますので、子供の将来を考えると非常に恐ろしい気がしますし、私なりに考えておりますが、別の機会に譲るとして、ここでは内政と外政との中で、代表的な現在の問題をとりあげてみたいり思います。

先ず、ニクソン・ショックですが、これは日本の完敗です。

私は、私の仲間や評論家などでグループを作り、ニクソンの特別補佐官をしているキッシンジャーや、その先生たちの学者グループなどともよく交信して親しくしていますが、ニクソン・ショックのあと、日米合同委員会が始まる前、私は彼等に電話していろいろの情報を貰い、できるだけ側面から日米合同委員会が成功するようにと蔭の努力をしたのですが、そのとき彼等の言ったことは、

「友人として日本の友人にこういうことを言うのは心苦しいが、日本の政府、日本の国民は、ニクソンが決めた今度の経済措置に込められたニクソンの姿勢を本質的に理解していない。

ニクソンは、場合によっては対敵取引法をこれにあてはめ、つまり、臨戦体制で相手国家に臨め、と経済関係にハッキリ言っている。

これは、ニクソンの部下たちの学識派には非常に迷惑な提言として受取られているが、これを一番ツーカーと政治的判断として捉えたのがコナリーで、彼はもともと非常に棘腕な政治家なので、ニクソン提言を最もよく消化して、以後の政治活動をしている。

日本の諺に、泥棒にも三分の理という言葉があるが、暴力にも理があるのだとニクソンが居直ったのであって、これは理屈ではないのだ。

だから、もうこうなってくるといくら会談という名があっても、出てくる結果は国力の比でしかないから、日本はできるだけ被害の少い形で妥協すべきだ」

と言うのです。

そこで、私たちグループでいろいろ話合って、取り敢えずコンピューターの自由化というのを、一つの犠牲に供したらどうか、という結論を出して彼等に話したら、それは非常によいバーゲンだという返事を貰ったので、政府に蔭から建言したのですが、ご承知のように、日米合同委員会で日本の代表者はこれをノーと言ってしまったのです。したがって、この会談は話合いがつかず、物別れになってしまったのです。

この委員会が終ったあと、アメリカの友人グループから私たちによこしたメッセージには、事態は今まで非常に悪い状況だったが、あの委員会の結果、最悪の事態になった、と言っておりました。

その結果、繊維問題に限っての特使がやってきて、話合いをしたのですが、これは話合いではございません。ヘビー級の選手とフライ級の選手とが喧嘩して、小さな者が体力の差で殴り倒されたという一種の屈辱的敗北でしかありません。

日経連の某氏は、この結果を見て、「今後については悲観的にならざるを得ない。恐らく、鉄とか電機製品とか、或いは自動車とかに波及して行って、日本の不況は慢性的に続くだろう。日本を如何に扱うかについて、アメリカは非常によい方法を発見したものだ。それは、頭からおどしつけることだ。これからは、どんどんこの手を使ってくるだろう」と言っていましたが、全く同感です。

以上のような結果から、そのシワよせが中小企業に来て、例えば繊維業界では、日に一つや二つの会社は倒産していますが、先日、ある会合で、紡績大手会社の会長が、「日に一つや二つの中小企業合理化されて行く上において、仕方がない」と冷然として言っておりましたが、私はそのとき、〝ああ、やはり大企業の経営者はこわいなあ、彼には中小企業は業界合理化のための淘汰さるべき対象でしかない。左翼の連中が言っている資本家の悪口は、こういうのかも知れない〟と思いました。

数年前、ある大企業の社長が私に、日本経済というのは、本質的に直さない限り、私のところのように下請会社を沢山持っている会社は、不況になれば結局自分の会社を守るために下請企業にシワよせをせざるを得ない、ということを言っていましたが、私たちはこちらへんで、日本の経済というものを本質的に変える努力が必要ではないかと思います。そして、日本全体の産業があげる利益は、もっと納得のいく形で、私たちの生活に還元されるような、そういう国家を作る必要があり、そういう経済を作る必要があるのではないかと思います。

イギリスは見栄や外聞も捨て、自己の防衛の肝心なところはアメリカにまかせ、植民地から手をひいて引き籠りましたが、なんだかんだと言われながらも、非常に成熟した国家です。私は先日イギリスへ行って、その変化にビックリしました。数年前にスモッグで二千人の人が死んだということでしたが、今は全くありません。真青な空なんです。というのは、各家庭で石炭ストーブを焚いて煙が出ていたら、お巡りさんが来て罰金をとる代りに、電気ヒーターやガス器具を政府が八〇％出してくれているのです。一万円の電気ヒーターを買おうと思ったら、八千円国が出してくれるのです。だからスモッグのないのです。

これは一つの例に過ぎませんがそういうふうに利益が私たちに還元される経済を作る必要があります。私たちの経済がO型ならば、血液を入れ替えてA型なりB型なりにする大手術が必要であり、時間をかけても体質を変えなければならない時期にきていると思います。

私たちは、なにも大形の経済国家を作る必要はないのです。カナダの外務大臣が「私たちカナダのような小さな国は……」という発言をし、その謙虚さは非常に好感をもって迎えられていますが、私たちは形ばかり大きく、パンパンに張った風船のような経済を作る必要はないのです。針が一寸さきっても破裂してしまうような経済ではなしに、針がささってもノーパンクの経済を作る必要があります。日本が指向する国家は中級のほんとに成熟した国家だと思います。

中国という国

さて、外政の問題、中国問題について、時間もございませんので簡単に申述べてみたいと思います。

私は、やはり日本と中国は一刻も早く国交を回復すべきだと思います。

なぜなら、先に行けば行くほど日本と中国との間に厄介な問題が次々と出てくると思います。またそういう厄介な問題を起こす国だという認識しか、私は持てないのです。

私は、一生懸命、中国を理解しようと思って、手を尽していろいろな資料を集めましたが、そういう状況判断をせざるを得ないし、また、そういう事実しか手にすることができないのです。もし、これをくつがえすことのできるような事実があるなら、私の前に並べて欲しいと思います。

私が、なぜ中国をそんなふうにしか評価できないかと申しますと、第一に、これは私が芸術家だからこういう意見が出るのかも知れませんし、異存のある方もおられるかも知れませんが、私は中国という国を、全く文化的には評価しません。

なぜなら、今日の中国は、実は私たちに伝えた漢字とか、儒教とか、仏教とか、そういった大切なものを、全部こわしてしまっているのです。

（次頁へ）

切味のすごい！
ダイヤバイト
◇DBN

超硬特殊バイト
墺州
ステリアンハイス
付刃・突切・素材
【カタログ送呈】
中村工機株式会社
東京都大田区西蒲田7～1～11
電話（731）3419，6658（733）2861

■ デスク
■ 回転椅子
■ ロッカー
■ キャビネット
■ 間仕切
■ 工具ロッカー
■ 部品棚
■ その他
共進のスチール家具

共進株式会社
大田区中央6－30－4
753－1661代表
カタログ進呈
スチール家具のことなら御相談下さい

（前頁より）

私が昨年、三浦雄一郎の探検隊の隊長としてネパールに行ったとき、ネパールのシェルパたちがヒマラヤを越えて越境入国し、チベットにもぐりこんで、中共の文革で紅兵たちが荒したお寺から、彼等が焼き払うのを恐れて持ちかえてきた古いラマ教や仏教のお経を見せて貰いましたが、そういうふうに、彼等は過去の中国の大きな文化遺産を全部こわしてしまったのです。

そして、あまつさえ、周恩来は漢字なんか邪魔臭いからローマ字にすると言っているのです。日本でもそんなバカなことを言った作家がいて、後悔して取消しましたが、周恩来のような大きな政治家がそういうことを言いますと、中国人全部が漢字を捨ててしまうかも知れず、非常に恐ろしいことだと思います。これは決して文化的に進歩ではありません。

毛沢東方式のように非常に硬化した、つまり、スターリンを唯一のレーニン主義の継承者としか認めない、フルシチョフのような修正主義を修正主義として評価しない、そういう物の考え方が唯一絶対の考え方であるとして押しつけている社会に、正当な、程度の高い文化があるわけがございません。

例えば、某作家は、六十才になって、自分の今まで書いたものが全部間違いだったという告白を自己反省としてしないと、現在の地位を追われるような社会に、文化があるわけがございません。

これは中国だけではなく、今日のソビエットもそうですし、かつては自由主義国家として栄えたポーランドやチェコへ行ってみましても、過去の文化がほんとに細々と保たれているだけで、なんの進歩もありません。

ところが、そういう国が、国際的に非常な力を持って日本を振り廻すとき、日本人は過去において中国からいろいろな文化を貰い、受動的な姿勢でコンプレックスを持っているので、私が一番恐れているのは、自由な精神構造を破壊されることです。

私たちが、どんなにせっぱつまっても、是非とも守らなければならないのは、この自由な精神構造なのです。つまり、自由ということを知った人間の喜び、これはどんなことをしても守らなければならないと思います。

第二に、日本人が中国と国交回復を望むアンケート結果では、経済活動ということが大きなファクターになっていますが、どんなに資料を集めてみても、その可能性は殆んど見つからないのです。

中国に何億人の人がいるかしらないが、貧乏人が一万人いても物は売れませんが、金持ちが一人おれば商売はできます。そういう経済の原理原則を、日本人はもう一度考えてみる必要があります。人が沢山いるから、マーケットとして一番よいということではないのです。

また、よく中国の資源が云々されますが、その資源を今まで確認されたことはないのです。

中国には、銅が、アンチモニーが、タングステンが、あると言われていますが、依然として輸入しています。

石油にしても、ないことは明らかで、関西の財界人が周恩来を訪ねたとき、日本はなぜあんな大型のタンカーがあんなに早くできるのか、コストはどれくらいか、ということを根堀り葉堀り尋ねていますが、自分の国の産業開発のために早くタンカーを作って、外国から油を持ってきたいという意志がよくわかり、中国の経済の弱点をおのずと明らかにしています。

石炭にしても、自給自足するぐらいしかありません。

大陸が広いということは、今日の経済社会にとっては、非常に厄介な条件であって、得にはなりません。例えば、雲南省とか、チベットのヒマラヤの雪溶け水は沢山あって、水力発電の埋蔵量は膨大にありますが、そんなところに発電所を作っても、満州とか、上海あたりの工業地帯に電線をひっぱってくると、とんでもない高いコストになり、全然割に合いません。

また、この国に対して私たちはどんなふうな借款を許すのか知れませんが、インドネシヤがソビエットから十六億ドル借りているときがありましたが、中国はインドネシヤに、もっとソビエットから借りろ、ソビエットは必ず貸してくれる。そして、それは返す必要がない。こういうふうにして踏み倒せ、と手とり足とり教えているのです。

これは、ある軍事裁判の証言でハッキリしたことですが、そういう考え方を国際経済で持っている国だということを、私たちは知った上で、中国と取引を考える必要があるのです。

また、簡単にコミュニケ宣言を信じれば、外国資本は邪魔者として中国の国民に支持され、道義づけられて、簡単に没収する国であるということも、私たちは知った上で取引きする必要があります

また、中国は、ごく近い過去に第二の国連を作ろうとして、インドネシヤ、ネパール、インドなどで、非常に侵略的な姿勢を見せたのですが、それがどう豹変したのか、非常に協調的になって、国連に入ってくるような姿勢になったのですが、ごく近い過去に示した彼等の姿勢というものを、しかもそれが同じ政治家によって行なわれていることも、忘れてはならないのです。

そういう中国だからこそ、私は速かに国交を回復しなければならないと思うのです。

なぜなら、既に中国は、東南アジアにおいて、日本製の日用品をボイコットして追い出していますが、そういう運動が、更に重要な産業製品についてまで起ってきたとき、現状のような個人的な接触だけではどうにもならないので、やはり政府単位でかけあうだけの外交ルートを確保しておく必要があるからです。

私は、中国との国交回復によるメリットは、どう考えてみても、ただそれしか考えられません。他にあったら教えていただきたいと思います。

今日、私が申上げましたのは、決して理論ではございません。ただの事実に基いた分析だけです。あるだけの資料を求めて、そこから推論を下せば、私がやっても、皆さんがやっても、同じ結論しか出ないのではないかと思います。

（工連青年部講演会より要旨抜萃、紙面の都合により一部を割愛しました）。〈文責在記者〉

川瀬理事長

叙勲の栄に輝く

本組合理事長川瀬春雄氏は、去る十一月三日（文化の日）に中小企業発達功労者として勲五等瑞宝章に叙せられ、当組合は勿論のこと、氏の会社においても喜びに湧いている。

氏は、昭和十二年二月清川製作所を設立、事業主として自動車部品（プレス鈑金）の製造に従事し、以来終戦時まで陸軍の協力工場として鋭意生産に従事品質の向上と生産の拡大に努力して国の要請に応えられ、戦後も終始一貫、自動車部品の製造に専念、合理化、コストダウンに尽力して日本の自動車産業興隆の礎を築いてこられた。

殊に、終戦直後、荒廃した焦土の中にあって、いち早く、日本の復興は工業立国より他になしとして、近隣の工業人と相語らい、当組合の母体である蒲田工業会を昭和二十一年に設立、蒲田地区工業の復興と振興に力を尽され、昭和二十四年に本組合を設立して常任理事に就任、歴代理事長をよく援けて本組合の伸展に心を砕き、本組合伸展の中心人物として活躍され、ために望まれて副理事長、理事長の要職を歴任、本組合の今日の隆昌は氏に負うところがまことに大きい。

その間にあって、氏はまた、蒲田工業協会、大田工業連合会、都南工業給食協同組合などを設立、その要職につかれるとともに、後記略歴に見られるように数々の要職につかれて、地区工業発展、業界の発展、中小企業の伸展に尽された功績はまことに大きい。

略歴

明治三十四年三月九日生。（神奈川県愛甲郡中津村）

大正六年三月東京市聖坂尋常高等小学校高等科卒。

昭和十二年二月清川製作所を設立、事業主となり、昭和二十二年法人組織に改め株式会社清川製作所とし取締役社長に就任、現在に至る。

昭和二十四年二月蒲田工業協同組合を設立し、常任理事に就任、昭和三十一年五月副理事長に、昭和三十九年四月理事長に就任現在に至る。

尚、現在、大田区工業振興対策委員、大田区産業会館運営委員、東京都固定資産税評価協力委員、東京都中小企業会館評議員、東京都鉄工鈑金工業協同組合理事、蒲田工業協会副会長、都南工業給食協同組合理事長、東京都中小企業経営者協会常任理事、東京都中小企業団体中央会常任理事、東京都火災共済協同組合理事、蒲田法人会副会長、日本中小企業政治連盟本部総務、東京都金属プレス工業会理事、商工組合中央金庫大森支店大森中金会相談役、大田工業連合会副会長、大田労働基準協会副会長など、数々の要職を兼任しておられる。

赤馬重油
モービルガス
モービル灯油
モービル石油（株）特約店
三愛石油（株）代理店
株式会社　新興商事
東京都大田区多摩川２丁目２９番８号
電話（７５８）１６２７（代表）
倉庫　東京都大田区新蒲田３－８－８
電話（７３３）９６８５

内外国
特許と商標の出願
懇切取扱
成島特許
港区新橋１丁目18番地－19号
キムラヤ大塚ビル６階
電話（502）0638，0639

中高年令者等雇用促進に関する特別措置法

「中高年令者の雇用の促進に関する特別措置法」がこの十月一日から施行されました。

この特別措置法は、労働力需給が、なお逼迫基調を続ける中で、中高年令者の就職が困難であることに対処し、中高年令者がその能力に適合した職業につくことを促進するため定められたもので、①中高年令者に対する特別措置②中高年令失業者に対する特別措置の二つからなっており、その概要を簡単に説明しますと、

中高年令者に対する特別措置

1、国や地方公共団体、その機関が、適職の研究、求人者に対する指導、援助、施設の整備等を行なうこと。（第四条～第六条）

2、雇用率の設定

労働大臣が雇用率を設定する（第七条）

3、求人受理に関する特例

雇用率を下回る事業所の、中高年令者でないことを条件とする当該職種に係る求人申込みは受理しないことができる。（第八条）

4、事業主に対する給付金

中高年令者の雇用を促進するための作業環境に適応させる訓練を行なう事業主に対して、雇用対策法に基づいて支給する給付金の額に、特別の配慮を加える。（第十条）

中高年令失業者に対する特別措置

1、公共職業安定所に求職の申込みをしていること。

2、就職する意欲を持っていること。

3、職業紹介指導、職業訓練等の措置を受ける必要があると認められること。

などの条件を満たす場合に、求職手帳を発給し、就職活動を容易にし、生活の安定を図るため、手帳の有効期間中、手当を支給する。（第十二条、第十五条、第十八条）

雇用率

同法施行規則は、まず中高年令者の年令を四十五才と定め、中高年令失業者の範囲を四十五才以上六十五才未満と定め、雇用率を民間企業二十九職種、官公庁等三十三職種について設定した。

民間企業について選定された職種と設定された雇用率の主なものは次の通り。

守衛	七〇%
管理人	七〇%
社宅等の管理人	七〇%
寮母	七〇%
用務員	七〇%
雑務者	七〇%
清掃員	六五%
保険外交員	五五%
集金人	五〇%
倉庫夫	四〇%
運搬人	四〇%
水産物加工	三五%
包装工	三五%
荷造工	三五%
合板工	三五%
塗装工	三〇%
配達人	三〇%
めっき工	三〇%
金属製品検査工	二五%
一般事務	二五%
販売・サービス外交員	二〇%
編物工	二〇%

東京都輸出関連小規模企業特別融資

前号でお知らせしたように、政府では、アメリカの輸入課徴金制度の実施、円の変動相場制移行などに伴ない、影響を受ける輸出関連中小企業に対し、緊急融資を行なっていますが、東京都においても、輸出関連小規模企業者に対しその経営の安定を図るため、このほど特別融資制度を新設、十一月一日から融資申込みを受付けている。

この制度は、都市銀行五行に対し原資を預託、約十二億円を目標に一企業当り五百万円まで、年六・五%の低利資金融資を行なうもので、輸出依存度が二〇%以上、従業員二〇人以下の輸出関連企業であれば融資の対象になるが、この場合、影響を受ける企業として東京都の認定を受けることが要件となっている。

なお、この特別融資制度のほか東京都は緊急対策として、経営改善資金、関連倒産防止、商品担保等の融資制度を改定して、輸出関連小規模企業の金融の円滑化を図っている。

東京都輸出関連小規模企業特別融資制度のあらまし

融資の対象

次の要件を備える法人または個人。

1、輸入課徴金制度または為替相場変動制の影響を受ける企業として、東京都の認定を受けたこと。

2、都内に住所を有し、原則として引続き一年以上同一場所で同一事業を営み、事業税または所得税を納付していること。

3、常時使用する従業員の数が二〇人以下であること。

融資の条件

使途＝運転資金。

金額＝一企業につき五百万円以内。

期間＝三年以内。

利率＝年六・五%以下。

担保＝①連帯保証人を要す。法人については代表者個人とする。②必要に応じ物的担保を徴す。

信用保証＝協会の信用保証を要す。

信用保証料＝協会の定めによるただし、次に掲げる者の保証料は東京都が負担する。①資本の額・出資総額が三百万円以下であって常時使用する従業員数が十人以下の法人、②常時使用する従業員数が十人以下の個人。

返済方法＝原則として六ヵ月据置後、分割返済。

受付期間

昭和四十七年二月二十九日まで

指定金融機関

富士、三菱、三井、第一勧業、協和の五行。

申込受付機関

指定金融機関、信用保証協会、東京都中小企業団体中央会、商工会議所、東京都商工指導所、東京都経済局金融部金融課。

認定期間

東京都商工指導所、東京都立貿易センター、東京都経済局商工部貿易課。

問合わせ場所

東京都経済局商工部貿易課

千代田区丸の内三ノ八ノ一

都庁第二庁舎五階

電話（二一二）五一一一

東京都商工指導所

中央区銀座二ノ一〇ノ一八

中小企業センター内

電話（五四二）〇一五一

東京都立貿易センター

港区浜松町三ノ五

電話（四三五）五三九四

※　※　※

なお、関連倒産防止融資制度については、その概要を前号でお知らせしましたので、経営改善資金融資、商品担保融資の改正点を略記しておきます。

経営改善資金融資改正点

原資を増額し、無担保無保証融資について、融資限度額が一〇〇万円から一五〇万円に引上げられました。

商品担保融資改正点

原資並びに融資目標が増額され貸付金利を現行一〇・五%以下から九・五%以下に引き下げられるとともに、融資限度額が五〇〇万円から一、〇〇〇万円に引上げられた。

備えあれば……

安全保護具のことなら
ミドリにご相談ください。

完全に安全な作業環境は造れないものだろうか。
ミドリは常にこの提案のもとに、装身保護具から環境安全衛生機器にいたるまで、さまざまな安全衛生機器具の開発・製造・販売をいたしております。

安全靴
作業靴
静電靴
防寒靴
作業服
事務服
防寒服
防熱服
雨衣
無塵衣
インナースーツ
静電服
手袋・
安全帯
ヘルメット
保護メガネ
保護マスク
漏電しゃ断器
自動電撃防止装置
工場用冷風機
個人用冷房服
ヒューム除去器

ミドリ安全

ミドリ安全株式会社

本社　東京都渋谷区広尾5-4-3〈TEL〉442-8281(代)
城南出張所　東京都太田区南馬込2－29－1
TEL　東京（03）775－4571(代)

優良従業員表彰

本組合主催、恒例の十年以上勤続優良従業員並びに五年以上勤続優良従業員表彰式を、去る十一月十三日（土）午後二時より蒲田駅ビルステーションホールで開催した。

当日は来賓として、橋爪大田区長、坂井大森公共職業安定所長、永田大田労働基準監督署長、志村大田区民部長、松田大田区経済課長、野上大田区経済課係長をはじめとして、宮下東京都中小企業経営者協会事務理事、島田日本中小企業政治連盟大田支部長、神田大田工業連合会理事などのご臨席を得、また、当組合役員並びに組合員多数の出席のもと、盛大に行われ、終って同所で祝賀会を開催した。

当日の被表彰者は左の通り。

十年以上勤続優良従業員被表彰者

（略敬称、会社五十音順）

岩佐工機株式会社
山本弥作
岡田鈑金株式会社
西岡義彦
株式会社清川製作所
沖山タマヨ
株式会社コロナ電業社
佐藤いさお、森島利治、滝田信夫、小林千織、柴田正義、福沢一男、関谷健二、保坂年征、酒田肇、長久保雄彦
株式会社近藤電機製作所
中島俊一
株式会社新海製作所
栗原珠夫、福本孝法、浜崎譲
株式会社藤栄製作所
高橋一雄、関口松蔵、元木義隆、杉崎岩、三浦秀雄、青柳清志、菊池三夫、小玉勝彦、阿相力雄
東京瓦斯電炉株式会社
大重秋男、西村一成、今井勲、井沢福雄
株式会社鳥海製作所
滝沢松雄、井戸川昌弘、桑川達夫、鳥海功
長坂精機株式会社
早川博、川原弘道
日産電機株式会社
中村国男、武半とく、森好夫、渋谷久、秋山幸男、伊藤対馬、佐藤公男
株式会社日伸製作所
萩原三郎、佐々木実
深尾電線製造株式会社
菅原信哉、猪沢直文、鈴木昭三、鈴木宏、川口信男
丸隆工業株式会社
星豊作、長谷川征男

以上五十二名

五年以上勤続優良従業員被表彰者

（略敬称、会社五十音順）

岩佐工機株式会社
清野耕樹、赤堀武夫、結城拓雄
協和鈑金株式会社
田中邦雄、漁昇、軍司信幸
株式会社清川製作所
佐々木文雄、柳田幸雄
株式会社コロナ電業社
手島君江、轡田正治、木谷田克治、渡辺邦雄、佐藤浩、中川和夫、大石稔、遠藤正弘、中島規玖生、窪田徳朗
株式会社近藤製作所
伊東嘉夫、中村寿
株式会社新海製作所
舛館勝士、朝田勝美、小林幸市、渡辺勝
株式会社藤栄製作所
鈴木岩一、日塔秀信、山崎功英、多田キミ
東京瓦斯電炉株式会社
安住輝夫
東京レントゲン株式会社
山中幸仁、北原幹雄、天羽功一
長坂精機株式会社
石川明美
西野機械工業株式会社
新藤勝、加藤秀幸、高橋正雄、洗川信男、竹崎敦子
株式会社日伸製作所
橋本美智子
深尾電線製造株式会社
鎌倉義男

以上四十名

昭和四十七年一月七日　新年名刺交換会

蒲田工業協同組合

恒例の組合員新年名刺交換会が左記により開催されることになりました。

なにかとお忙しいことと存じますが、万障お繰合わせの上、多数ご出席お誘い合わせの上、多数ご出席賜りますようご案内申上げます

記

日時　昭和四十七年一月七日（金）午後四時三〇分

場所　蒲田工業会館　大田区蒲田四ノ五〇ノ三、京浜蒲田駅際

電話（七三二）七八二一（代）

一、五〇〇円（当日ご持参下さい）

パーティ形式で行ないますが、準備の都合もございますので、出欠をご回報賜りますようお願い申上げます。電話（七三二）七八二一へ。

板示欄

名称変更

十二月一日から、大田税務事務所の名称が左の通り変ります。

旧　東京都大田税務事務所

新　東京都大田都税事務所

なお、同事務所では、固定資産税、都市計画税の昭和四十六年度第三期分の納期限は十二月二十七日まで、お忘れなくお手許の納税通知書で、お近くの商工中金、銀行、信用金庫、信用組合、郵便局などの窓口をご利用のうえ、お早めにお納め下さいとのこと。

タイプ印書

迅速・親切

蒲田工業協同組合

クレトイシ代理店

第一極薄切断砥石、煉瓦ブレード、帝研オフセット、鋼材切断砥石、三菱ダイヤモンド工具、X17ダイヤモンドペースト、研磨布紙ベルト、研磨機、切断機、バレル回転機、メディア・グリットショート、クレカット研削油、研磨微粉

中央砥研材株式会社

東京都文京区湯島3丁目12番1号
TEL（833）9761代（831）9760

給食のご用命は

全国一の設備と実績をもつ　都南給食へ

栄養と衛生をモットーとして調製いたしております

上弁、並弁の定食の他、折詰弁当の調製もいたします

その他給食について何んでもご相談下さい

大田区南六郷3—15—1
（732）7451（代表）

塗料；塗装機材のコンサルタント

昭和

どんな事でも気軽にご相談下さい

株式会社　昭和

本社　東京都大田区南蒲田1の21番12号（738）1151代
横浜支店（321）4101代　中野支店（381）7173代
名古屋営業所（351）8651代　群馬営業所（25）4021代

マニラロープ
軍手、その他
工場清掃用部品

山本登商店

大田区蒲田4—43—12
電話（731）0453（732）9735

図書室だより

左の図書が新しく入りましたのでお知らせします。

事務所の書棚にございますので自由にご覧下さい。

貸出しも行なっています、ご遠慮なくお申出下さい。

記

「四十六年度条件別賃金統計」（東京商工会議所編）

「自社株評価と税金の本」（事業主のための相続、贈与税をわかり易く面白く書いてあります）（野村証券編）

「中途採用者の初任給賃金」（大森職業協会編）

「賃金事情」昭和四十七年見込初任給職種別賃金の現状

慶弔見舞金の実態

退職金の実態

四十六年人事院勧告

定年制と再雇用制度

社宅料・独身寮費の実態

「労働総覧」（四十七年版）

「高令者と雇用」（東京都労働局職業安定部編）

「労働用語の基礎知識」（東京都労働局編）

「税金の本」（資産対策にかかすことのできない税制上のポイントをわかり易く編成されています）（野村証券編）

「商工金融」女子労働力の有効活用策

問題の創造的解決法

その他（商工中金編）

「輸出関連中小企業緊急融資について」（東京都経済局編）

「発明考案の紹介」（特許庁編）

業務報告

十月商業手形割引取扱高

二三、六一五、七二三円

十月共同購入業務取扱高

一、二五八、九九七円

十月一日　東京都表彰規則により実業精励、中小企業発達功労者として本組合副理事長永森忠幸氏が東京都知事より表彰されました。

十月五日　理事会

①業務報告

九月末残高試算表について事務局より報告、並びに説明、全員これを承認可決した。

②工場見学について

青年部会と共催で、左記二工場を見学し、併わせて懇談懇親会を開催することに決定。

見学工場

株式会社昌運工作所鎌倉工場

株式会社押切機械製作所湘南工場

日時

十一月十六日から十九日までの間で、理事長に一任。

懇親会々場

箱根湯本、湯河原、熱海のうちで理事長に一任。

懇親会々費

八、〇〇〇円

③永年勤続優良従業員表彰について

左記により永年勤続（十年以上、五年以上）優良従業員表彰式並びに記念祝賀会を行なうことに決定した。

日時＝十一月十三日（土）午後二時より。

場所＝蒲田駅ビル・ステーションホテル

協賛金＝十年以上被表者一人につき三、〇〇〇円。五年以上被表彰者一人につき二、〇〇〇円。

記念品＝十年以上ベルトと札入れ三、〇〇〇円相当、五年以上ベルトと小銭入れ二、〇〇〇円相当。

祝賀会＝中華料理（一人二、〇〇〇円のコース）、酒等、ホステス、バンド。

④講習会「やさしいコンピュータ会計処理」開催について

左記により開催することに決定

日時＝十月十九日（火）午後三時～五時

場所＝蒲田工業会館

テーマ＝「やさしいコンピュータ会計処理」

講師＝公認会計士　渡辺二郎氏

⑤株式会社近藤製作所手形割引について

株式会社近藤製作所の手形割引について包括同意することとし、同意料については再検討することに決定。

⑥中堅幹部指導講習会について

青年部会と共催で、左記により中堅幹部指導講習会を開催することに決定。

日時＝十一月二十六日（金）、十一月二十七日（金）、十二月三日（金）、十二月四日（土）の四日間、午後六時から八時まで。

場所＝蒲田工業会館

テーマ＝「中堅幹部の在り方」（トップの意志をいかにして下達するか、下意をいかにして上申するかを中心に）」

講師＝経営コンサルタント　石川　淳二氏

⑦中小企業団体全国大会参加について

来る十月七日、岐阜県民体育会館において、昭和四十六年度中小企業団体全国大会が開催されるが当組合より左記の方が出席されることに決定した。

武山顧問、川瀬理事長、新海常任理事、大谷常任理事、武田理事、関屋理事、長坂理事、佐藤理事、戸上専務理事。

十月六日　経営サロン（青年部会）

テーマ　情報交換

その他

十月六日　全体会議（青年部会）

年内事業について協議の結果、左の通り決定。

①十月第二回経営サロン

日時　十月二十一日（木）正午

場所　蒲田工業会館

テーマ　1、情報交換

（次頁へ）

優良従業員表彰式（上より祝辞を述べる橋爪大田χ長、坂井大森職安所長、永田大田労基署長、下は表彰状を手渡す川瀬理事長）

燃料油　潤滑油　卸小売
プロパン

有限会社降旗商店

東京都大田区西六郷1丁目50－11
電話蒲田（733）0368代表
（731）5733

（前頁より）

2、その他

当日はオブザーバーとして野村総合研究所より出席、時節柄の問題について質疑

②座談会開催

日時　十月下旬（日時未定）

場所　蒲田工業会館

新蒲田税務署長を囲んで座談会を開催。

③十一月第一回経営サロン

日時　十一月十日（水）午後六時

場所　蒲田工業会館

テーマ　1、情報交換（年末手当等の労務情報交換を主として）

2、レスポライザーによる情報交換結果資料について検討。

3、その他

④工場見学並びに懇談懇親会

日時　十一月十六日（火）午前八時蒲田工業会館前出発

見学工場

株式会社昌運工作所

ポイント＝NC・その他の工作機械

株式会社押切機械製作所

ポイント＝ロボット化

懇親会々場

箱根湯本「天成園」（一泊）

懇親会々費

八、〇〇〇円

⑤十一月第二回経営サロン

取止めること。

⑥中堅幹部指導講習会

日時　十一月二十六日（金）

十一月二十七日（土）、十二月三日（金）、十二月四日（土）の四日間

午後五時三〇分より午後八時まで。

場所　蒲田工業会館

テーマ　「中堅幹部としての在り方」（トップの意志をいかに下達し、部下の考えをいかに上申するかを中心に）

講師　経営コンサルタント　石川　淳二氏

会費　二、〇〇〇円（夕食代、その他）

⑦十二月経営サロン

日時　十二月一日（水）午後六時

場所　蒲田工業会館

テーマ　1、情報交換

2、その他

⑧忘年会

十二月上旬に開催することとし日時、場所、その他については正副部会長に一任。

十月七日　中小企業団体全国大会

全国中央会並びに岐阜県中央会主催で、中小企業団体全国大会が岐阜県民体育会館で開催され、当組合より、川瀬理事長、新海常任理事、大谷常任理事、武田理事、関屋理事、長坂理事、佐藤理事、戸上専務理事、武山顧問が出席された。

十月十四日　昭和四十七年度職域における創意工夫功労表彰候補者推せんについて通知。

十月十九日　講習会

テーマ　「やさしいコンピュータ会計処理」

講師　公認会計士　渡辺二郎氏

十月二十一日　経営サロン（青年部会）

テーマ　1、情報交換

2、その他

オブザーバーとして、野村証券株式会社広報連絡部次長山本鉱造氏、同蒲田支店長田中三郎氏が出席。

十月二十二日　常任理事会

①年末運転資金融資評定について

評定の結果、十九社、一、六六〇万円と決定。

②永年勤続優良従業員表彰候補者について

標記の件について、組合員より被表彰候補者として五年以上四十

（次頁へ）

ことばの泉

「禅林類聚」の「柳は緑　花は紅、鳥は黒く鷺は白し、松は直にして棘（いばら）は曲なり」から出た言葉だと言われているが、これから出ているとすれば、天地自然のあるがまま、ごくあたりまえのことを言っていることになる。

謡曲に出てくる「柳は緑　花ほ紅、あら面白の気色かな」は、春の風物の代表として、柳と桜とをもってきているのであって、少し用法が違っている。

だが、一般には前述のように、あたりまえのことのたとえに用いていて、このような類句は多い。例えば、

雨の降る日は天気が悪い

犬が東向けば尾が西向く

かえるの子はかえる

しかし、こうした諺がどうして生れてきたか、考えてみれば不思議に思うが、これには、諺が武器として使われた一面があったからだとしている。即ち、

かつての村落の生活では、村どおし部落どおしの利害にからんで互に譲れぬことも多く、いさかいや争いが絶えなかった。

そういう場合にも、いきなり力に訴えるのではなく、口の上の争いの段階で相手を言い負かし、説き伏せるのが、最も賢明な戦法だった。

そのためには、つねづねから言語技術を磨いておくことが必要で相手の論理の欠点を突き、弱点をあばきたてる正攻法のほかに、論理の落し穴を設けたり、敵味方を笑いに誘ったりするなどの奇襲戦法もあった。

柳田国男氏の「なぞとことわざ」には、

相手が閉口といって、何も言うことができなくなれば、勝ちであります。敵がごく弱いと見ると、「鹿の角を蜂がさす」だの、「釣鐘に蜂」だのと言って笑い、むこうがそれを聞いて怒ってくると、「ごまめの歯ぎしり」だの、「なめくじにも角がある」だのと言いました。

それと反対に、これは負けそうだと思うときは、「一寸の虫にも五分のたましい」だの、「さんしょうは小粒でもひりりとからいぞ」などと言ってみたり……

というように説明しています。

「かえるの子はかえる」式のごく当り前なもの言いも、用いようによっては寸鉄人を刺すものとなったであろうし、「柳は緑、……」なども、わかりきったことだけに、逆の効果を生むことがあったであろう。

実新森田式金切弓鋸盤
特許森田式全油圧金切弓鋸盤
特許鋸刃自動研磨盤
製作販売並鋸刃研磨下請

森田機械製作所

東京都品川区西品川1の26の12
TEL　(781) 9287・0673

安全を保証する
サトーの保護具

産業用安全衛生保護具のことなら、なんでも揃っているサトーに御用命下さい。

★御一報次第カタログ御送りします

株式会社　サトー

本社　大田区北馬込2～50～66
電話（773）0161
東京大森工場・茨城石岡工場

Eikido
新聞印刷と社内報
株式会社　栄輝堂印刷所

新大橋工場　東京都江東区新大橋2-9-2
都バス　新大橋停留所際
電話 東京 634-4761 代表
分室　東京都中央区新富1-10-9
電話 東京 551-1501

作業服・事務服・耐酸服
帽子・防寒衣・タオル

今村商事

横浜市旭区万騎ケ原32—74
TEL 045 (361) 1794

向寒の候お見舞申上げます

衆議院議員
宇都宮徳馬

東京都品川区東五反田3—16—1
電話　(441) 7081, 7082

（前頁より）

名、十年以上五十二名が推薦されてきたので、全員被表彰者として表彰することに決定。

なお、理事にはこの件について文書によって諒解をとることに決定。

また、表彰式並びに祝賀会当日（十一月十三日）は役員はできるだけ出席願うよう要請することに決定。

③工場見学会並びに懇談懇親会について

左記の通り行なうことを確認。

日　時　十一月十六日（火）～十七日（水）

見学工場

株式会社昌運工作所鎌倉工場

株式会社押切機械製作所湘南工場

懇談懇親会々場

箱根湯本「天成園」

懇談懇親会費　八、〇〇〇円

スケジュール

十一月十六日（火）

○八〇〇　蒔田工業会館集合

○八一〇　同会館出発

○九三〇　昌運工作着、見学並びに昼食

一二三〇　同工場出発

一三〇〇　押切機械着、見学

一四三〇　同工場出発

一六〇〇　箱根湯本「天成園」着、休憩

一八〇〇　懇談懇親会、一泊

十一月十七日（水）

○八三〇　朝食

○九三〇　同旅館出発、帰京

④中堅幹部指導講習会について

十一月二十六日（金）、二十七日（土）、十二月三日（金）、四日（土）の四日間、午後五時三〇分より八時まで、経営コンサルタント石川淳二氏を招いて、中堅幹部指導講習会を開催することを報告、これを確認した。

⑤新春放談会開催について

機関紙「工業蒲田」新年号掲載の新春放談会を左記により開催することに決定。

日　時　十二月二日（木）午後四時三〇分より

場　所　美よし

なお、放談会終了後、懇親会を開催することに決定。（会費一、〇〇〇円）

⑥組合員新年名刺交換会開催について

恒例の組合員新年名刺交換会を左記により開催することに決定。

日　時　一月七日（金）午後四時半

場　所　蒲田工業会館

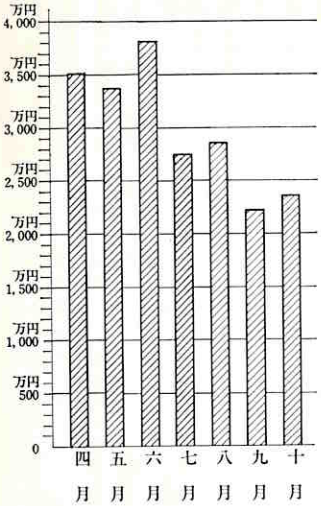
会　費　一、五〇〇円

⑦年末年始休暇について

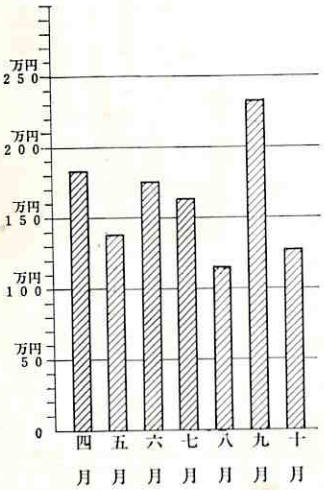
十二月三十日より一月四日までとすることに決定。（例年の通り）

川瀬理事長叙勲祝賀会

昭和四十六年度商業手形割引取扱高



昭和四十六年度共同購入業務取扱高



御集会に
お祝いに
御法要に
ぜひ鳥七の
幕の内弁当折詰の御利用を

鳥七

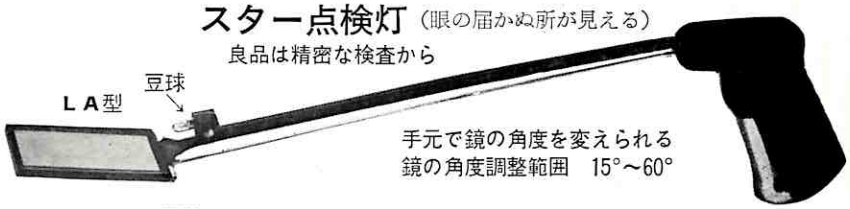
営業所　(731)　コ9　コ9　コ0　オ0
自宅　(738)　9　9　0　6
(738)　2　9　1　3
(738)　0　8　4

安全・正確・迅速に電路を接続するスタークリップ

ビニールカバー付

ゴムカバー付

スター点検灯（眼の届かぬ所が見える）
良品は精密な検査から



永森電機株式会社
蒲田工業協同組合で取扱っています。　電話（732）7821（代）

割烹
喜よし
蒲田三―一四―一四京浜線踏切際
電話蒲田（731）三四四〇（ミヨシ）七三七四

蒲田工業協同組合
TEL（732）7821－3
取扱品目
1、超硬工具（バイト、工具）（三菱、東芝）
2、作業衣、帽子
3、安全靴、保安帽
4、ウエス、軍手
5、金属製机、椅子、書庫、ロッカー、部品棚
6、油及び塗料
7、砥石、ベルト、化学薬品類
御一報次第直ちに参上して御見積り致します何卒御利用下さい。